

研究課題名「慢性期医療における循環器疾患管理の適正化に向けた包括的実態調査：潜在性心不全の同定と高血圧管理ガイドライン 2025 の運用実態」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究では、以下の期間に医療法人橘会 東名病院にて診療を受けられた患者様を対象としています。

- ・入院診療を受けられた方

2026年5月1日から2028年4月30日までの間に、当院の病棟に入院されたすべての患者様

- ・外来診療を受けられた方

2026年5月1日から2026年11月30日までの間に、高血圧症の治療または管理目的で当院の外来を受診された患者様

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

超高齢社会において、慢性期医療を担う当院の役割はますます重要となっています。本研究の目的は、当院を利用される患者さんの循環器疾患（心不全および高血圧）の診療実態を包括的に明らかにし、より質の高い医療を提供することです。

具体的には、それぞれの診療状況に応じて以下の点に焦点を当てた調査を行います。

- ・入院診療：他疾患の治療やリハビリテーションを目的に入院されている方を対象に、自覚症状の乏しい「潜在性心不全」の割合や、それが日常生活動作（ADL）の回復に与える影響を調査します。

- ・外来診療：高血圧治療を受けられている方を対象に、最新のガイドライン（2025年改訂）に基づく血圧管理の達成状況や、適切な管理を継続する上での課題を分析します。

研究方法：

当院の電子カルテシステムに記録されている診療情報を、研究担当者が収集・解析する観察研究です。解析の際は、特定の個人を識別できないように情報を加工（非識別化）した上で、院内の外部ネットワークから遮断された専用のコンピュータで厳重に管理します。本研究のために、患者さんに新たな検査や費用負担をお願いすることはありません。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2031年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、入院理由、既往歴（過去の病気）、身体所見（血圧、脈拍、浮腫の有無等）、血液検査結果（NT-proBNP 値、腎機能、栄養状態等）、生理学的検査結果（胸部レントゲン、心電図、心エコー検査等）、処方内容（お薬の種類や量）、リハビリテーションの実施状況、日常生活動作の指標（Barthel Index）、入院期間、退院時の状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先：

医療法人橘会 東名病院 循環器内科 木村祐樹

愛知県長久手市作田 1 丁目 1110

0561-62-7511

研究責任者：

医療法人橘会 東名病院 循環器内科 木村祐樹